

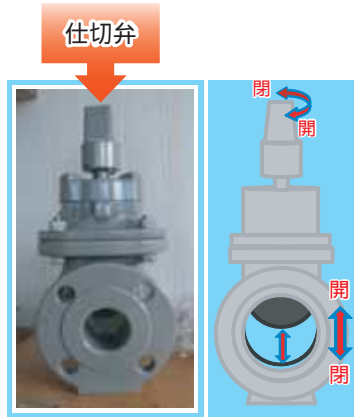
水道管のいろいろな設備について

水道管と一緒に道路に埋設されて大切な働きをしているいろいろな設備についてのお話です。代表的な水道管の設備としては、**仕切弁**、**空気弁**、**消火栓**などがあります。

仕切弁

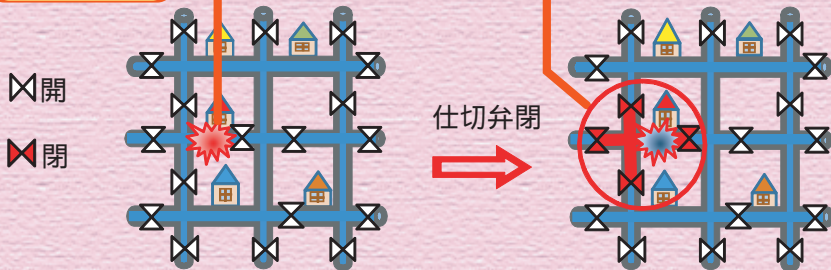
仕切弁は、水道水の流れを変えるための設備です。全開のときは水の流れを邪魔せず、全閉の時は水を止めることができます。そのため、水の流れを変えやすいように管が枝分かれしている所に多く設置されています。

仕切弁は、写真のように道路に埋設されているため普段は見えませんが、大切な水道管の設備です。



もし水道管から水漏れしたら...

水漏れ発生



・仕切弁を閉じることによって断水範囲を小さくすることができます。

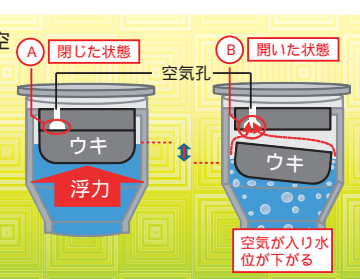
空気弁

空気弁は、水道管路内にたまった空気を自動的に出し入れするための設備です。水道管路内に空気がたまると、水の流れを邪魔したり、水が白くなることがあるため、空気を適切に取り除く必要があります。そのため、管路内に空気がたまりやすい場所（周辺より土地が高い所や橋など）に空気弁を設置しています。

空気弁は、写真のような場所に埋設されています。



- ・通常 **(A)** は、浮力を受けたウキにより空気孔が閉じている。
- ・空気が溜まると水位が下がることで空気孔が開き空気が出ていく **(B)**。
- ・空気が出ていくと再びウキが上がり空気孔をふさぐ。 **(A)** の状態に戻る。
- ・ **(A)** と **(B)** を繰り返すことで自動的に空気を取り除くことができる。



消火栓

消火栓は、火災が発生したときの消防水利としての役割を果たすことを目的として設置しています。写真 消火栓は、消防活動を行う際に迅速に見つけられるように鉄ぶたに「消火栓」と表記されています。平成23年度から、より分かりやすく、親しみやすくするため、これまで長方形だった消火栓の鉄ぶたを消防車の絵が描かれた円形に変更しています。

写真 は、新・旧の消火栓の鉄ぶたです。



緊急時に開けることができるよう、駐車禁止に協力お願いします。



【お問い合わせ】 管理課 (941 - 7805)